



組織細胞療法

ドイツ動物自然療法



Flora
ANIMAL CARE SALON

これいいね



1. 組織細胞療法とは

ドイツ動物自然療法のメインの治療法です。一種の再生療法とも言えますが、動物、飼主様に負担が少なく高い効果が立証されている画期的な療法です。

新鮮な組織の細胞(組織細胞剤)を注入(皮下注射)することによりダメージを受けてる器官の機能を改善再生します。組織細胞剤は動物細胞から作られたエキス剤であり細胞そのものは入ってません。

腎臓から作られた組織細胞剤は腎臓を癒し、肝臓から作られた組織細胞剤は肝臓を癒します。いわゆるミニ臓器移植のイメージです。

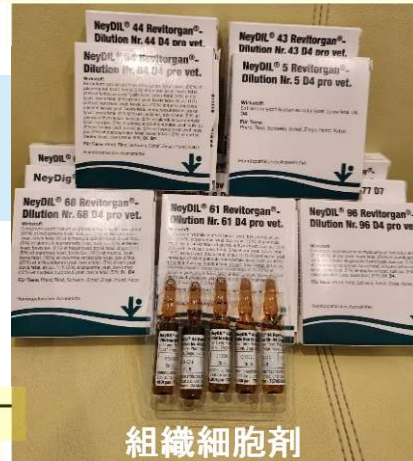
治療したい臓器(組織)と同じ臓器(組織)から作られた組織細胞剤を注射して治療します。

2. 組織細胞療法の適用疾患

様々な慢性内科疾患(心疾患、肝不全、腎不全、膵炎など)、老齢疾患、悪性腫瘍、運動器系疾患、免疫疾患、癲癇(てんかん)貧血、口内炎、アトピー性皮膚炎、アレルギー自己免疫疾患、食欲不振、炎症性腸疾患、膝蓋骨脱臼(パテラ)、椎間板ヘルニア、白内障また不治とされてる難病などへの効果も期待出来ます。

フローラでは特に、様々な未病の状態(病名がつかない不調)への適用を推奨してます。

もちろん、全身の抵抗力が高まることで一般状態が大きく改善する為、末期患者の生活の質の維持改善にも役立ちます。



3. 組織細胞剤の安全性

薬品の許可基準が世界中で一番厳しいと言われているドイツでAMG(医薬品法)基準に従って検証された独自の製造プロセスのみを使用する事により作られた製品であり、高い品質と安全性が保証されてます。

また健康な部分までダメージが及ぶ可能性もなく副作用が無い、リスクが少ない、高い治療成功率、一般免疫力も刺激され高まるなどメリットも多岐に渡ります。

4. 治療方法進め方

組織細胞剤は皮下注射で投与する事が可能です。

注射後は体内で自動的に自分の所属する器官、組織に向かいます。(注:状況により内服も可能)

・組織細胞剤治療は通常7~10日に1回の注射を5回(目安)続けます。(5回/1クール)

重篤な疾患の場合は週2回になるケースもあります。

5. 治療費の目安

小型犬・猫の場合(注:体の大きさや状態により投与量が変わります。下記目安)

細胞1種類につき5,000円、同日に2種類以上投与する場合は2種類目以降は3,000円、一度に4種類まで投与出来ます。

例:1種類 組織細胞剤 5,000円

2種類 組織細胞剤 8,000円(5,000+3,000)

3種類 組織細胞剤 11,000円(5,000+3,000×2)

4種類 組織細胞剤 14,000円(5,000+3,000×3)